

INFOPRO 2013

第10回情報プロフェッショナル シンポジウム

会期 2013年10月10日(木)～ 11日(金)

会場 日本科学未来館 7階
(東京都江東区青海2-3-6)

<http://www.miraikan.jst.go.jp/>

交通案内

- ・新交通ゆりかもめ (新橋駅～豊洲駅)
「船の科学館駅」下車、徒歩約5分
「テレコムセンター駅」下車、徒歩約4分
- ・東京臨海高速鉄道りんかい線 (新木場駅～大崎駅)
「東京テレポート駅」下車、徒歩約15分

主催 独立行政法人 科学技術振興機構

Japan Science and Technology Agency (JST)

一般社団法人 情報科学技術協会

Information Science and Technology Association (INFOSTA)

後援 専門図書館協議会

特定非営利活動法人 日本医学図書館協会

一般財団法人 日本情報経済社会推進協会

社団法人 日本図書館協会

第1日目 10月10日(木)

A会場 みらいCANホール

○は会場発表者、敬称略

13:00~14:25 セッションA1 特許1
座長 徳野 肇 ((株)三菱化学テクノロジー)

演題A11 中国・台湾特許原語検索における出願人検索の留意点
オリンパス(株) ○龍田 久美
アジア特許情報研究会 ○伊藤 徹男
ポーラ化成工業(株) 高橋 元彦

演題A12 アジア各国特許庁の審査経過情報の調査
ー 出願から登録までに要する時間 ー
JFEテクノロジー(株) ○藤田 明
オリンパスメディカルシステムズ(株) 中西 昌弘
昭和シェル石油(株) 太細 博利
UMG・ABS(株) 道中 孝徳

演題A13 グローバル特許検索における抄録系DBと全文系DBの検索比較
ー ナイロン/ガラス繊維組成物の調査結果を中心に ー
(株)住化技術情報センター ○橋本 武彦
三菱レイヨン(株) ○脇阪 幸也
昭和電工(株) 武田 領子
(株)ダイセル 周 興喜
東ソー(株) 青野 祥博

14:30~15:00 プロダクト・レビューA1

P01 SFX&Reprints Deskー文献入手環境の最適化
ユサコ(株)

P02 国内電子ジャーナルプラットフォーム「PierOnline」と
ディスカバリーサービス「Summon」
(株)サンメディア

P03 JDreamIIIエンハンスについて
(株)ジー・サーチ

15:00~15:30 休憩

15:30~17:00 特別講演
iPS細胞技術の普及における知的財産権の役割と挑戦

講師:高尾 幸成 氏 京都大学iPS細胞研究所(CiRA) 知財管理室室長

17:30~19:30 情報交流会 会場: レストラン

B会場 会議室2

○は会場発表者、敬称略

13:00~14:25 セッションB1 情報システム
座長 山口 典晃 (大正製薬(株))

演題B11 バイオサイエンスデータベースセンターのオントロジー整備の取り組み
— データベース統合の実現に向けて —
(独)科学技術振興機構 ○櫛田 達矢
情報・システム研究機構 金 進東

演題B12 北海道大学における新しい研究者総覧Webサービス
— Read&Researchmapを活用したシステムの構築と運用 —
北海道大学 小野里雅彦

演題B13 アクセラレータを利用したシームレス情報提供の検討
ラクオリア創薬(株) ○村瀬菜都子、若林 宏明

14:30~15:00 プロダクト・レビューB1

P04 Adis Insight (エイディス・インサイト) について
シュプリンガー・ジャパン(株)

P05 原報複写サービス — FIZ AutoDocのご案内
一般社団法人化学情報協会

P06 医中誌Webのご案内
NPO医学中央雑誌刊行会

C会場 会議室1

13:00~14:25 セッションC1 学術情報1
座長 田辺 祐子 (シュプリンガー・ジャパン(株))

演題C11 日本発行の科学技術分野の電子ジャーナル数
— 2005年, 2008年, 2013年の比較 —
愛知大学 時実 象一

演題C12 MEDLINE 収録 国内医学雑誌の経年分析
NPO医学中央雑誌刊行会 ○黒沢 俊典、松田 真美
科学技術・学術政策研究所 林 和弘

演題C13 文献引用の評価性
— 「引用評価の信頼性」 (続) 研究者調査 —
仲本秀四郎

14:30~14:40 プロダクト・レビューC1

P07 J-GLOBAL foresightの活用
独立行政法人 科学技術振興機構

第2日目 10月11日 (金)

A会場 みらいCANホール

○は会場発表者、敬称略

10:00~12:30 トーク&トーク

情報プロフェッショナルシンポジウム 10周年企画

インフォプロの再認識と再定義

12:30~13:30 休憩

13:30~14:55 セッションA2 特許2
座長 松谷 貴己 (日本化薬(株))

演題A21 中国特許調査の課題に関する研究-II

ー 切り出し語機能を活用したTool (Eiplaza等)による調査研究 ー

はやぶさ国際特許事務所	○桐山 勉、川島 順
ゼリア新薬工業(株)	吉野 孝
(一財)日本特許情報機構	藤城 享
TANAKAホールディングス(株)	栗原 健一
	長谷川正好
日科情報(株)	田中 宣郎
(株)銀龍専利東京事務所	渡邊 彩

演題A22 台湾特許調査手法の検討

ー 網羅的かつ効率的に台湾特許を調査する手法の検討 ー

富士フィルム(株)	○田畑 文也
(株)神戸製鋼所	石田 政司
住友金属鉱山(株)	桑原 隆秀
電気化学工業(株)	小山 裕史

演題A23 タイ特許調査方法の検討

ー タイ特許データベースの収録の実際 ー

(株)ネットス	○武藤 亜弓
オリンパスメディカルシステムズ(株)	中西 昌弘
昭和シェル石油(株)	太細 博利
電気化学工業(株)	小山 裕史

15:00~15:30 プロダクト・レビューA2

P06 医中誌Webのご案内
NPO医学中央雑誌刊行会

P05 原報複写サービス ー FIZ AutoDocのご案内
一般社団法人化学情報協会

P04 Adis Insight (エイディス・インサイト) について
シュプリンガー・ジャパン(株)

15:30~15:35 休憩

15 : 35 ~ 17 : 00

セッションA3

特許3

座長 徳野 肇 ((株)三菱化学テクノロジー)

演題A31 中国出願の中国語発明者名を用いた発明者分析

－ 同姓同名や上位者連名等の影響 －

トヨタテクニカルディベロップメント(株) ○山村 健一
はやぶさ国際特許事務所 桐山 勉

演題A32 中国特許の中国語キーワード検索検証

－ 中国語を用いた特許調査の網羅性向上 －

(株)神戸製鋼所 ○石田 政司
(株)カネカテクノロジー 山本 光三
富士フィルム(株) 田畑 文也

演題A33 中国語キーワードによる中国特許情報解析

－ 調査精度向上への応用 －

花王(株) ○安藤 俊幸
(株)IHG 金澤 祐孝
電気化学工業(株) 小山 裕史
東ソー(株) 沖 祥嘉

10:00

↓

トーク&トーク「インフォプロの再認識と再定義」(A会場)

12:30

12:30~13:30 休憩

13:30~14:55 セッションB2 情報分析
座長 林 和弘 (科学技術・学術政策研究所)

演題B21 経済統計に関するレファレンス質問に含まれる観点の分析
中央大学大学院 山本 一治

演題B22 商品開発の方向性提案に資する分析
- お客様の声と特許情報を融合し商品開発に活かす -
麒麟(株) ○平尾 啓
(株)戦略データベース研究所 鶴見 隆
(株)ファンケル 山中とも子
HOYA(株) 河村 克己
ソフトバンクモバイル(株) 脇川 顕多

演題B23 新規用途開発に有用なアイデア発想支援プロセスの検討
- 「情報の収集」にJ-GLOBALを活用した効率的なプロセス -
(有)テル・リサーチ ○高橋 昭公
リスト総合事務所 渡邊 晃

15:00~15:30 プロダクト・レビューB2

P03 JDreamⅢ エンハンスについて
(株)ジー・サーチ

P02 国内電子ジャーナルプラットフォーム「PierOnline」と
ディスカバリーサービス「Summon」
(株)サンメディア

P01 SFX&Reprints Desk - 文献入手環境の最適化
ユサコ(株)

15:30~15:35 休憩

15 : 35 ~ 17 : 00

セッションB3

特許 4

座長 白井 裕一

演題B31 特許文を対象とする高精度な中日・英日自動翻訳

－ 統計翻訳技術の特許検索での実用化 －
(独)情報通信研究機構

○隅田英一郎、内山 将夫

演題B32 特許MAPを活用した戦略分析プロセス

－ 特定企業の戦略分析を、一般情報と特許情報を活用して、仮説設定→検証というプロセスで試みる －

日本バルカー工業(株)
ニチバン(株)
オリンパスメディカルシステムズ(株)
三菱ガス化学(株)
(株)レイテック

○関 博貴
富安亜矢子
町田 朋子
花木 陽平
鈴木 雄也、佐々木真吾

演題B33 筆記具市場における競争地位別の知財戦略を探る

－ 一般情報と特許情報を融合させて説得力が高く、技術的に深い分析にチャレンジする －

帝人(株)
積水化学工業(株)
キャノン(株)
日本化薬(株)
新日鉄住金化学(株)

○佐藤 貢司
大内 力
大久保武利
杉原 彰子
中西 朋宏

10:00

↓

トーク&トーク「インフォプロの再認識と再定義」(A会場)

12:30

12:30~13:30 休憩

13:30~14:55 セッションC2 学術情報2
座長 山崎 久道 (中央大学)

演題C21 オンラインジャーナルにおける機械可読性優位組版
- オンラインジャーナル作成現場からの提言 -
中西印刷(株) 中西 秀彦

演題C22 学術情報のXML発信普及を目指して
- 学術情報XML推進協議会の結成と活動 -
愛知大学 〇時実 象一
科学技術・学術政策研究所 林 和弘
(独)科学技術振興機構 宮川 謹至
小宮山印刷工業(株) 小宮山恒敏
中西印刷(株) 中西 秀彦
日本疫学会 橋本 勝美

演題C23 JST知識インフラ構想におけるRDFサイト構築の取り組み
(独)科学技術振興機構 〇中島 律子、松邑 勝治
佐藤 智宣、水野 充

15:00~15:10 プロダクト・レビューC2

P07 J-GLOBAL foresightの活用
独立行政法人 科学技術振興機構

15:10~15:35 休憩

15:35~17:00 セッションC3 情報教育
座長 木村美実子 ((独)科学技術振興機構)

演題C31 人々の情報収集における態度とメディア選択
- 情報収集の状況と個人的な経験・環境による影響をふくめた分析 -
中央大学大学院 長谷川幸代

演題C32 入学前における情報教育調査
- 栄養士養成課程および教員養成課程の学生を対象として -
鈴鹿短期大学 〇田中 雅章
仙台白百合女子大学 神田あづさ

演題C33 教育現場におけるICT化の現状と今後の情報教育
北陸学院大学短期大学部 辰島 裕美

特別講演

iPS 細胞技術の普及における 知的財産権の役割と挑戦

10月10日(木) 15:30~17:00

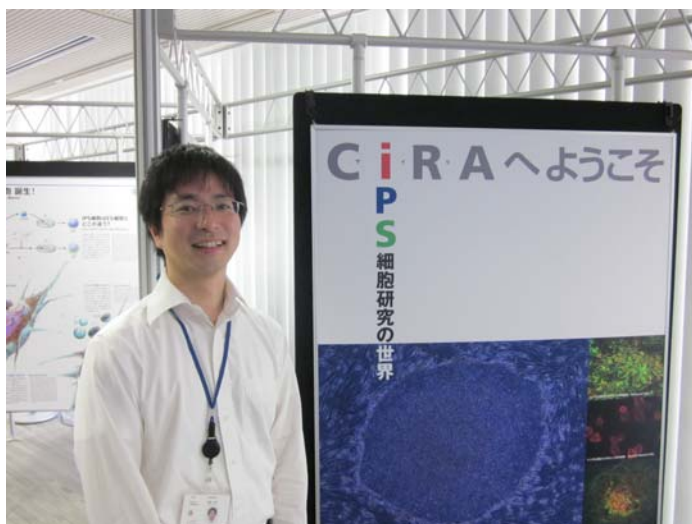
講師 高尾幸成氏

京都大学 iPS 細胞研究所 (CiRA) 知財管理室室長



【略歴】

- 2001 年 京都大学大学院工学研究科物質エネルギー化学専攻を修了し、製薬メーカーである興和株式会社に入社。
- 2007 年 金沢大学大学院医学系研究科にて、ES 細胞の未分化維持メカニズムの研究で学位取得後、大学発バイオベンチャー企業であるオンコセラピー・サイエンス株式会社の知財部門のチームリーダーとして勤務。
- 2009 年 京都大学の旧 iPS 細胞研究センターの知財管理室へ採用
2013 年 4 月より現職、知財管理室長に就任。



トーク&トーク

情報プロフェッショナルシンポジウム 10周年企画

インフォプロの再認識と再定義

10月11日(金) 10:00~12:30 (A会場)

この10年で情報入手行動は大きく変化してきた。検索エンジンや各種データベースの進化も相まって、誰でも簡単に情報を収集できるようになったが、その反面、情報が溢れ玉石混淆の様相を呈している。そんな中、必要な情報の取捨選択が重要であるのは言うまでもなく、その役割を担うサーチャーなど専門家の存在意義は依然として非常に大きい。個人による情報収集活動が進み、企業の情報部門の縮小など厳しい局面を迎えているケースも少なくない中で、情報を扱う専門家を再認識することをテーマとする。

ここでは情報の管理に携わる専門家に過去10年を振り返って頂き、何をどう変えたのか、何がどう変わってしまったのか考察すると共に、この先何を引き継ぎ、何を変えていかなければいけないのかを占い、インフォプロの現状および将来像を考える。

話題提供者

川本 敦子 氏((株)東芝 知的財産部)

この10年間で、サーチャーの業務がどう変化していったか、また、今後どういった展開が求められるかを具体的に考察し、情報の扱い方がどう変わっていくかを読み解いて頂く。

原田 智子 氏(鶴見大学 文学部 教授)

サーチャー試験の傾向について振り返り、その傾向によって、インフォプロに求められる能力の変遷について解説して頂く。

小野 亘 氏(一橋大学附属図書館)

大学図書館の司書の立場から、文献の検索・入手行動のあり方や変化について概説頂く。また、ディスカバリサービスやリンクリゾルバなどの普及によりエンドユーザーの利用が自己完結する中で、“検索”手法の教育の必要性について改めて考察して頂く。

コーディネーター

林 和弘 氏(科学技術・学術政策研究所)

INFOPRO2013 タイムテーブル

2013年10月10日(木) (第1日目)

発表演題は仮題ですので変更する場合があります

		A会場 みらいCANホール	B会場 会議室2	C会場 会議室1		
13:00~14:25		セッションA1 特許1		セッションC1 学術情報1		
13:00~13:25	A11	中国・台湾特許原語検索における出願人検索の留意点 龍田久美(オリンパス)	B11	バイオサイエンスデータベースセンターのオントロジー整備の取り組み 榎田達矢(科学技術振興機構)	C11	日本発行の科学技術分野の電子ジャーナル数 時実象一(愛知大学)
13:30~13:55	A12	アジア各国特許庁の審査経過情報の調査 藤田 明(JFEテクノリサーチ)	B12	北海道大学における新しい研究者総覧Webサービス 小野里雅彦(北海道大学)	C12	MEDLINE収録国内医学雑誌の経年分析 黒沢俊典(医学中央雑誌刊行会)
14:00~14:25	A13	グローバル特許検索における抄録系DBと全文系DBの検索比較 橋本武彦(住化技術情報センター)	B13	アクセラレータを利用したシームレス情報提供の検討 村瀬菜都子(ラクオリア創業)	C13	文献引用の評価性 仲本秀二郎
14:30~15:00	P01 P02 P03	プロダクト・レビュー(3社各10分) ユサコ(株) (株)サンメディア (株)ジー・サーチ	P04 P05 P06	プロダクト・レビュー(3社各10分) シュプリング・ジャパン(株) 一般社団法人化学情報協会 NPO医学中央雑誌刊行会	P07	プロダクト・レビュー(1社各10分) 独立行政法人 科学技術振興機構
15:00~15:30 休憩						
15:30~17:00		特別講演				
17:30~19:30		情報交流会				

特別講演 (10日 15:30~17:00)
「IPS細胞技術の普及における知的財産権の役割と挑戦」
高尾幸成氏(京都大学IPS細胞研究所 知財管理室室長)

2013年10月11日(金) (第2日目)

		A会場 みらいCANホール	B会場 会議室2	C会場 会議室1		
10:00~12:30		トーク & トーク				
12:30~13:30		休憩				
13:30~14:55		セッションA2 特許2	セッションB2 情報分析	セッションC2 学術情報2		
13:30~13:55	A21	中国特許調査の課題に関する研究-II 桐山 勉(はやぶさ国際特許事務所)	B21	経済統計に関するレファレンス質問に含まれる観点の分析 山本一治(中央大学大学院)	C21	オンラインジャーナルにおける機械可読性 優位組版 中西秀彦(中西印刷)
14:00~14:25	A22	台湾特許調査手法の検討 田畑文也(富士フィルム)	B22	商品開発の方向性提案に資する分析 平尾 啓(キリン)	C22	学術情報のXML発信普及を目指して 時実象一(愛知大学)
14:30~14:55	A23	タイ特許調査方法の検討 武藤 亜弓(ネットス)	B23	新規用途開発に有用なアイデア発想支援プロセスの検討 高橋昭公(テル・リサーチ)	C23	JST知識インフラ構想におけるRDFサイト構築の取り組み 中島律子(科学技術振興機構)
15:00~15:30	P06 P05 P04	プロダクト・レビュー(3社各10分) NPO医学中央雑誌刊行会 一般社団法人化学情報協会 シュプリング・ジャパン(株)	P03 P02 P01	プロダクト・レビュー(3社各10分) (株)ジー・サーチ (株)サンメディア ユサコ(株)	P07	プロダクト・レビュー(1社各10分) 独立行政法人 科学技術振興機構
15:35~17:00		セッションA3 特許3	セッションB3 特許4	セッションC3 情報教育		
15:35~16:00	A31	中国出願の中国語発明者名を用いた発明者分析 山村健一(トヨタテクニカルディベロップメント)	B31	特許文を対象とする高精度な中日・英日自動翻訳 隅田英一郎(情報通信研究機構)	C31	人々の情報収集における態度とメディア選択 長谷川幸代(中央大学大学院)
16:05~16:30	A32	中国特許の中国語キーワード検索検証 石田政司(神戸製鋼所)	B32	特許MAPを活用した戦略分析プロセス 関 博貴(日本バルカー工業)	C32	入学前における情報教育調査 田中雅章(鈴鹿短期大学)
16:35~17:00	A33	中国語キーワードによる中国特許情報解析 安藤俊幸(花王)	B33	筆記具市場における競争地別別の知財戦略を探る 佐藤貢司(帝人)	C33	教育現場におけるICT化の現状と今後の情報教育 辰島裕美(北陸学院大学)

トーク & トーク (11日 10:00~12:30)
情報プロフェッショナルシンポジウム 10周年企画
「インフォプロの再認識と再定義」

□参加費（予稿集代、2日間共通）

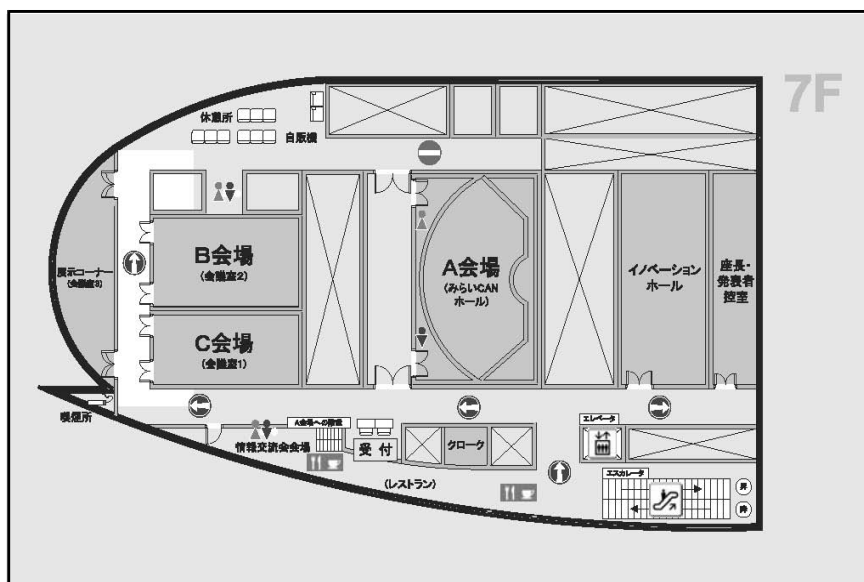
シンポジウム聴講： 一般：6,300円 学生：2,100円（消費税込み）

情報交流会：4,200円（消費税込み）

□参加申込み方法

参加申込受付フォーム (<http://www.dicalpha.net/infopro/>) もしくは別紙の「参加申込用紙」でお申し込みください。

□会場案内



独立行政法人
科学技術振興機構
Japan Science and Technology Agency
(JST)

〒102-8666 東京都千代田区四番町5-3
情報企画部 プロモーション担当
(INFOPRO2013担当)
TEL : 03-5214-7980 FAX: 03-5214-7514

一般社団法人
情報科学技術協会
Information Science and Technology Association
(INFOSTA)

〒112-0002 東京都文京区小石川2-5-7
佐佐木ビル
TEL : 03-3813-3791 FAX : 03-3813-3793

*お申込みに関するお問い合わせは、以下へお願いいたします。
INFOPRO受付担当 TEL : 03-5391-2174 FAX : 03-5391-2232

参加申込みは、
以下の参加申込受付フォーム
<http://www.dicalpha.net/infopro/>

プログラムは、
以下のINFOSTAホームページ
<http://www.infosta.or.jp/symposium/infopro2013program.pdf>